

三鷹市立第七中学校 令和4年度【国語】科 授業改善推進プラン

	前年度授業改善推進プランの検証	学習状況の現状と課題	指導方法の課題と授業改善策
第1学年	<p>○基本的な読解はできているが、既習漢字の定着が不十分であり、文章中で使えるところまでは到達できていない。</p> <p>○「書くこと」において、抵抗感は減っている。</p>	<p>○現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の漢字はある程度定着している。 ・狭い範囲での漢字テストでは、練習をして高得点が取れる生徒も多い。 ・「読むこと」において、文章構成の把握の基本はできている。 ・「書くこと」においても書き出しの工夫や表現技法を習得し、文章構成を考えながら書くことができつつある。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字のもつ意味が分かっていないため、新しい熟語の意味を理解して漢字を使って書くことができない。そのため、日常生活で活用するだけの語彙力も不足している。 ・「書くこと」に必要な「考えをもつ」ことができない。個人の考えを書いた後にグループで共有しようとしても、自分の意見を言えない生徒がいる。 	<p>○学習したことを繰り返し、定着させる時間が取れていないので、毎時間のまとめ・復習の時間を授業の最後に5分程度設定する。</p> <p>○新聞やタブレットを活用して、社会のニュースに多く触れさせ、それについて話し合う機会を増やす。</p> <p>○自分のタブレットでスピーチの録画をして振り返りを行ったことは効果的であったので、今後も継続していく。</p> <p>◎考えたことを意見・理由・根拠を明確にして書く練習を繰り返し、定着させていく。</p> <p>◎家庭学習（自主学習）ノートを全員用意させ、単元ごとに確認する。</p>
第2学年	<p>○考えたことを意見・根拠を明確にして書く力は徐々に付いてきている。</p> <p>○家庭学習・自主学習を継続できている生徒はいるが、まだ全員には定着していない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・狭い範囲での漢字テストでは、練習をして高得点が取れる生徒も多いが、日常生活で活用するだけの語彙力はまだ不足している。 ・漢字検定に主体的に取り組む生徒が増えてきており、漢字力の伸びが期待できる。 ・「読むこと」において、文章構成の把握の基本はできているが、複雑な論説文の要旨の読み取り、物語文の心情把握が苦手な生徒が目立つ。 ・グループでの話し合いでは、全員が自分の意見を発表することができるようになってきた。 	<p>○単元についての振り返りは、単元学習の中間に設定することによって、自らの学習を調整し、見通しを立てられるようにする。</p> <p>○新聞やタブレットを活用して、社会のニュースに多く触れさせ、それについて話し合いを継続する。</p> <p>○タブレットを活用して、感想や意見を共有し、自分の考えを深めさせる。</p> <p>○既習事項、語句の復習、反復により、定着を図る。</p> <p>◎考えたことを意見・理由・根拠を明確にして書く練習を繰り返し、定着させていく。</p> <p>◎家庭学習（自主学習）の点検を定期的に行う。</p>
第3学年	<p>○基本的な語句の知識は身につけているが、豊かな表現力にはつながっていない。</p> <p>○長文を読み取る力はある程度ついてきているが、曖昧なまま漠然と読んでいる生徒もいる。</p>	<p>○大半の生徒は、グループで伝え合う活動を進んで行い、主体的に学習に取り組むことができる。</p> <p>○わからない言葉と出会うと、自主的に辞書で調べて語句の意味を確認して、読み解こうとする姿勢はできている。</p> <p>○ただし、狭い範囲での語句の知識はついてきているが、それを定着させ、活用する力はまだ不十分である。</p> <p>○週1回程度実施している漢字小テストへの取り組み状況は良い。</p> <p>○休校中の授業時間削減の影響もあり、作文を書かせる指導時間が少なく、書く力が十分に伸びていない。</p> <p>○読解の基本はできているが、生徒によって差があり、初読も漠然と読んでいる生徒もいる。</p>	<p>○語句の繰り返し学習と短文作りを増やし、さらに長文の中で活用することを意識させて書く学習を行う。</p> <p>○「読み方」のポイントを具体的に示してから、マーキングしながら読むことを実践する。</p> <p>○説明文を読んだ後などに、テーマについての意見文を書く時間をとる。</p> <p>○良い作品や感想・意見などをタブレットで共有して書き方の参考にさせる。</p> <p>◎与えられた課題について、まず個人で考え、少人数の集団で意見を出し合った後に、最終的に個人の意見や考えを持つという展開を多く取り入れる。</p> <p>○漢字の小テストは引き続き週1回程度で行う。</p>